2022 年度　共立女子大学　地域連携プロジェクト

北陸新幹線福井プロモーションデザインプロジェクト2022

家政学部　建築・デザイン学科　デザインコース　3年次　福田ゼミナール・田中ゼミナール (履修生 23 名)
担当教員：福田一郎　田中裕子　　担当助手：八木こはる　渡邊真衣

●プロジェクトについて

建築・デザイン学科デザインコース　プロダクト分野の福田ゼミとグラフィック分野の田中ゼミの学生が5チームに分かれ（計23 名、1 チーム 4〜5 名)、福井市と取り組んだデザインプロジェクトである。2024 年春に北陸新幹線の福井延伸が予定されており、福井駅周辺では大規模な開発が進んでいる。関東圏から福井へのアクセス時間が大幅に短縮されることで、旅行者の増加が見込まれている。そこで、東京（関東）から福井市への観光客誘致の起爆剤となるアイデアを学生が研究し、デザインを福井市の新幹線プロモーション課に提案するプロジェクトを行った。都心でデザインを学ぶ本学女子学生のフレッシュな感性と視点を盛り込んだアイデアの提案である。

本プロジェクトは、2022 年度後期の福田ゼミ・田中ゼミの授業を中心に展開した。演習課題として「(1)福井市活性化提案」と「(2)福井市グッズ提案・制作」の2つを設定し、学生はチームで両方の課題に取り組んだ。

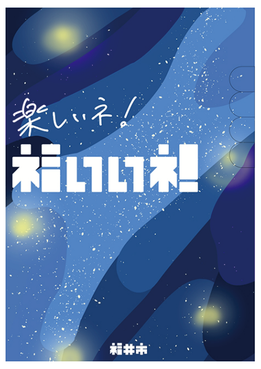
課題（1）福井市活性化提案

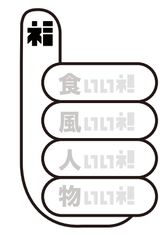
本課題は、調査・研究に基づくコンセプトメーキング及び、デザイン開発とし、「福井市の魅力を発信、活性化させるためのデザイン提案」を目的とした。ロゴマークの開発や、内容を告知するポスター、サイン、グッズ、スペース等の提案、モデル制作を 5 チームが行った。コンセプトにおける重要な要素として以下4つをポイントとした。

・北陸新幹線に乗って東京（関東）から福井市に行きたくなる。
・福井市に行って福井市を好きになる。
・東京（関東）に帰ってきてもまた福井市に行きたくなる。
・福井市を人にお勧めしたくなる。

[提案]

▲ A 班 : 福井民泊パックプラン
〜お得に福井の見どころを楽しもう〜





▲ B 班 : 楽しいネ！福いいネ！福井旅行パンフレット

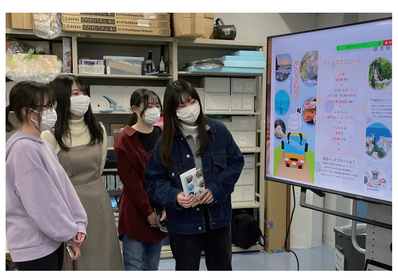
▲ D 班 : 福井駅で開催する朝市と夜市の提案
〜ちょっと寄ってこ（酔ってこ）ふくい市〜

▲ C 班 : 福井の名産駅弁、福パク弁当&
交通の便を豊かに！トゥクトゥクならぬふくふく！

▲ E 班 : これ飲んどきゃイイね！福井の地酒飲み比べセット

[結果]

(1)福井市活性化提案の最終発表会を後期授業最終回(2023 年 1 月 20 日)に行った。福井市の新幹線プロモーション課の方々もオンラインで参加いただき、講評をいただいた。アイデアが形になり、ツアーパック提案から商品案、イベント提案、駅弁や乗り物まで見応えのある発表となった。



最終発表会の様子

課題（2）福井市グッズ提案・制作

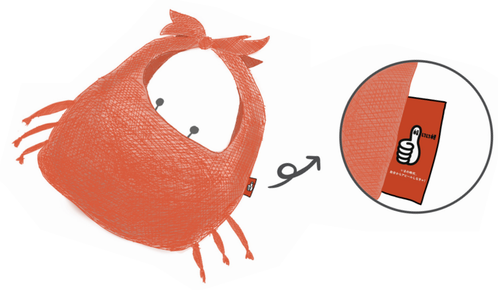
本課題は、「北陸新幹線 2024 年春福井延伸のため、福井市の魅力を首都圏の人達に知ってもらうためのグッズ提案と制作」である。「福いいネ！」マークを使用すること、そして実際に製品化することを前提に 5 チームがデザイン開発と提案を行った。

[提案]

▲ A 班 : フローティングペン
〜新幹線開通プロモーションペン〜

▲ B 班 : 福いいネ！くんペットボトルホルダー
〜新幹線で福井のワクワクをぎゅっと握ろう！〜

▲ C 班 : 福いいネ！くん消毒液



▲ D 班 : バスボール、かにエコパック、カラビナ、etc.

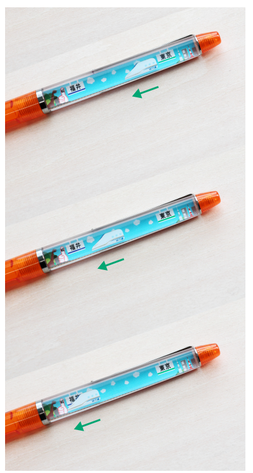
▲ E 班 : これなめときゃイイね！福いいネ！棒キャンディー

[結果]

後期授業 8 回目(2022 年 11 月 18 日)に、福井市新幹線プロモーション課へ向けて、(2)福井市グッズ提案・制作課題のプレゼンテーションをオンラインで行った。どのチームもアイデアを具体的な形にまとめ、特にグラフィックとプロダクトの専門分野の異なる学生が、それぞれの得意分野を生かし融合した提案であった。

審査の結果 A 班の提案が選出され、学生は製品化に向けてデザインをブラッシュアップし、データ完成後福井市の業者に発注を行った。完成したグッズ「フローティングペン」は都内・学内で配布予定。

完成したグッズ　A班:フローティングペン〜新幹線開通プロモーションペン〜



新幹線モチーフの動き